



みやに

仲哀公園
千本桜街道まつり

仲哀公園

千本桜街道まつり

3月31日

「仲哀公園桜街道保存会」が企画し開催されました。つづら折の峠道に沿って約1,100本の桜が植えられており、訪れた多くの人の目を楽しませていました。

3月定例会の結果報告	2~7P
議会の活動報告	7~9P
8名の議員が町政を問う	10~17P
小学校6年生が議会を傍聴	18~19P
町内の頑張っている団体を紹介	20P

平成30年度 一般会計予算 **98億8500万円**

平成30年度当初予算は、議員全員で構成する予算特別委員会において、3月1日、2日の2日間、集中的に審議し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

平成30年度一般会計予算は、98億8500万円で、昨年度と比較して24億1700万円の大幅な減額となっています。これは、平成30年4月に町長選挙が実施されることから、政策判断を要する経費や新規の施策等を見送り、人件費・扶助費・公債費などの義務的経費、維持管理費などの経常的経費や継続的経費などを中心とした骨格予算による編成となっているためです。なお、政策判断を要する経費等は、町長選後の6月補正予算において計上される予定です。

主な事業の内容を要約し報告します。

平成30年度 各会計当初予算額

(単位：千円)

会計別	予算額
一般会計	9,885,000
特別会計	6,654,128
国民健康保険事業	2,643,430
後期高齢者医療	369,497
介護保険事業	2,617,358
保険事業勘定	
サービス事業勘定	31,648
住宅新築資金等事業	3,212
土地取得	290
水道事業	459,968
収益的収支	
資本的収支	185,905
下水道事業	281,849
収益的収支	
資本的収支	56,166
犀川財産区管理会	602
城井財産区管理会	4,203

平成30年度 一般会計当初予算性質別

(単位：千円)

性質別	予算額
人件費	1,567,981
扶助費	1,671,720
公債費	966,190
普通建設事業費	806,824
災害復旧事業費	49,625
物件費	1,981,568
補助費等	1,035,050
繰出金	1,538,749
その他	267,293
合計	9,885,000

証明書コンビニエンスストア交付事業

(担当課：住民課)

マイナンバーカードを利用することにより全国のコンビニエンスストアで住民票の写しや印鑑登録証明書を取得できるようにします。

予算額：364万6千円



放課後児童クラブ室 施設整備費補助金

(担当課：子育て・健康支援課)

太陽の森児童クラブの入所希望者増加に対応するため施設を増設するための費用を補助します。

予算額：5488万5千円



太陽の森児童クラブ

荒廃森林整備事業

(担当課：農林業振興課)

長期間放置され、荒廃した森林に対して間伐や下草刈りなどを行い、公益的機能を十分に発揮できる健全な森林に再生します。

予算額：3884万1千円



整備された森林

し尿・浄化槽汚泥共同処理事業

(担当課：住民課)

行橋市と、し尿・浄化槽汚泥の共同処理を行います。

予算額：8460万円



行橋市し尿処理施設「音無苑」

奨学資金貸付金(るるか奨学資金)

(担当課：学校教育課)

町民寄附を財源とした奨学金で、教員を目指す生徒やみやこ町に定住することを条件に奨学金を貸与します。

予算額：75万円



その他の事業

- ◎地域福祉計画策定事業 (担当課：保険福祉課)
- ◎J-A-L-E-R-T新受信機交換事業 (担当課：総務課)

予算額：574万8千円
予算額：380万円

平成30年第1回定例会を2月26日から3月16日までの19日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

平成30年第1回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	肥喜里雄二	吉竹次男	橋本真助	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	田中勝馬	飯本秀夫	中尾昌廣	金房眞悟	浦山公明	大東英壽	上田重光	中尾文俊	柿野義直	議決結果
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（浦田農二男氏を推薦）		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（和田佳代子氏を推薦）		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（岸上光男氏を推薦）		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（荒巻芙美子氏を推薦）		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	適任
権利の放棄について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町伊良原地域交流施設設置及び管理条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町公園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町農村地域工業等導入実施計画策定審議会条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町工場誘致条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町企業誘致奨励条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町共同井戸条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町特別会計条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町保育所条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。

平成30年第1回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	肥喜里雄二	吉竹次男	橋本真助	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	田中勝馬	飯本秀夫	中尾昌廣	金房眞悟	浦山公明	大束英壽	上田重光	中尾文俊	柿野義直	議決結果
みやこ町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道路線の認定について (中村・向河内線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道路線の変更について (高座線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道路線の変更について (宇津木・岩屋河内線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道路線の変更について (寺線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合同約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
京築広域市町村圏事務組合同約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の無償譲渡について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度みやこ町一般会計補正予算 (第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度みやこ町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
平成30年度みやこ町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
平成30年度みやこ町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
平成30年度みやこ町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町土地取得特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町城井財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。

委員会審査報告

総務・産業建設・文教厚生常任委員会に付託された主な議案の審査概要を報告します。

総務常任委員会(3月6日)

権利の放棄について

(住宅新築資金等貸付金に係る債権)

昭和54年の貸付分1件、総額162万7224円を債務者本人は破産手続きによる免責決定を受け、連帯保証人2名は死亡しており債権回収が不能と認められるため、当該権利を放棄するもの。

福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数減少及び福岡県市町村職員退職手当組合理約の変更について

平成30年3月31日限りで豊前広域環境施設組合が解散されることに伴い規約を変更するもの。

Q 組合の資産等につき、今後どうなるのか報告を求める。

A 関係市町と協議をしている。後日、担当課から報告させる。

平成29年度みやこ町一般会計補正予算(第5号)の所管分について

Q 支所の宿日直を廃止したとのことだが、閉庁日の放送等はどうするか。

A 本庁で集約して行う。

産業建設常任委員会(3月7日)

伊良とびあ館の完成に伴い

条例を制定

県営伊良原ダム周辺施設整備事業で建設する伊良原地域交流施設(伊良とびあ館)が完成することに伴いみやこ町伊良原地域交流施設設置及び管理条例を制定するもの。

Q この施設は指定管理者制度を利用するのか。

A 指定管理者の指定を考えている。この設置及び管理条例が可決された段階で、指定管理者の募集を行い審議し、直近の議会で議決を求める。

伊良とびあ公園の完成に伴い

条例を改正

県営伊良原ダム周辺施設整備事業で建設する伊良原地域の伊良とびあ公園が完成することに伴いみやこ町公園条例の一部を改正するもの。



完成した伊良とびあ館

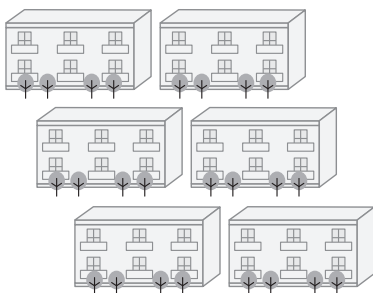
大熊団地、松坂団地及び谷口団地を

廃止することに伴い条例を改正

大熊団地、松坂団地及び谷口団地の廃止並びに今里団地及び小長田団地の所要の改正に伴い、みやこ町営住宅条例の一部を改正するもの。

Q 小長田団地の位置を改正する理由は。

A 確定測量の結果、現在の位置が住宅建設地となっていなかったため、団地中央部の位置に変更した。



平成29年度みやこ町一般会計
補正予算(第5号)の所管分について

Q 地域おこし協力隊の現段階での費用対効果は。

A 1名が今年で継続年数が3年目である。精力的に活動しテレビや新聞等の報道機関にも取り上げられている。新しく実施したイベント等も多く、町のPRになったと考えている。今年度で任期満了になるが、地元に住住して活躍することを期待している。

Q 地域おこし協力隊の活動報告を聞かせていただけませんか。

A 毎年1回、更新時に活動報告を実施している。活動報告会への参加については配慮したい。



文教厚生常任委員会(3月8日)

コンビニエンスストアで印鑑登録証明書が交付できるよう条例を改正

個人番号カードを利用したコンビニエンスストアでの印鑑登録証明書の交付を行うため、みやこ町印鑑条例の一部を改正するもの。

福岡県が国民健康保険の運営主体となることに伴い条例を改正

国民健康保険の運営主体が市町村から都道府県に代わることを定めた国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が平成30年4月1日から施行されることに伴い、みやこ町国民健康保険条例の一部を改正するもの。

犀川保育所の建物を無償譲渡

みやこ町立犀川保育所を民営化することに伴い、同保育所の建物を無償で譲渡するもの。

Q 土地はどうなるのか。

A 建物は無償で譲渡するが、土地は有償で貸与する。

Q 現在働いている保育士の処遇は。

A 働く意思のある保育士について

は、施設を譲り受ける団体で面接を受け全員採用された。

Q 建物は譲渡しても遊具はみやこ町の所有である。しっかりと点検を。

A 専門業者による点検を行ない、危険な箇所については改修を行った。

Q 譲渡する前に建物の改修は行ったか。

A 施設を譲り受ける団体と協議し、団体の意見を反映した改修を行った。



民営化される犀川保育所

議会の活動を
報告します!

全国町村議会議長会

自治功労者表彰を受賞

2月8日

金房眞悟議員が町村議会議員として15年以上在職し、功労があった者として全国町村議会議長会より表彰を受けました。



お詫びと訂正

議会だより第51号16ページに次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

訂正箇所

【正】消火器
【誤】消化器

産業建設常任委員会

徳島県三好市、香川県を視察研修 1月16・17日

三好市のサテライトオフィス誘致に向けた取り組みについて

三好市は、官民をあげてサテライトオフィス誘致に取り組んでいます。そのため様々な支援策を行っています。

山間部の古民家の活用ではなく、利便性の良い市中心にある廃業した旅館や廃校舎等を活用しています。

みやこ町も学校統廃合が行われており廃校舎の活用は、今から検討していく必要があります。

観光行政について

香川県はご存知の方もおられると思いますが、「うどん県」のCMを行っている県です。

ブランドプロモーションの展開でうどんを利用した徹底したPR活動に取り組んでいます。そのような努力が結果として現れ、都道府県別知名度ランキングで47位から14位に上

昇しています。

また、ダム観光では、人気のあるダムカードを利用して、ダムカードを横した「顔ハメ」パネルを作成する等ユニークな取り組みで来場者を楽しませていました。

みやこ町も、知名度アップするためには何事においても徹底したPR活動等を工夫する必要があると思われました。

今回の研修を通じて、日本一元気な町にするためには、具体的に何をどの様に取組むのか、行政と町民が一体となって頑張る必要性を感じました。

サテライトオフィスとは

本社とは離れた場所にあり、本社機能の一部を持つ事務所のこと。

本社を中心としたとき、衛星（サテライト）のように存在するオフィスとの意から命名されました。

基地対策特別委員会

防衛省に対する要望活動

2月13日

防衛省に対し要望活動を行いました。防衛省側は大野防衛大臣政務官及び深山防衛省地方協力局長を始めとする本省職員に対応頂きました。

主要要望内容は、基地周辺対策経費の予算の増額、再編関連訓練移転等交付金及び調整交付金の継続的・安定的な交付、基地及び第7高射隊の事故未然防止と安全対策の他、騒音地域に長年住んでいるにも関わらず防音工事の対象外であるいわゆる告示後住宅への対応、そして、空調和機器及び防音建具の機能復旧についての迅速な対応などです。

また、NHK放送受信料の補助打ち切りの見直し、卒業式等の行事が行われる際の訓練時における配慮、騒音が著しい地域への国としての対応などについて意見交換も行いました。

これらの要望事項に対する回答は、国として一定の理解は示して頂いたものの、防音工事関連では、限られ

た予算であることなどから、まず実施家屋を最優先で実施し、その後告示後住宅への対応等について考えたいとのことでした。

今回の防衛省に対する要望活動で、地元住民の常日頃から不安な日常生活を余儀なくされていることなど、地域の実情を十分に理解し、負担の軽減に努めるよう強く要望したところです。

今後も地域の抱える様々な意見に耳を傾け、議会として可能な限り真摯に対応して参りたいと考えております。



活動報告

1月から3月までの議会及び議長の活動を報告します。

月 日	件 名
1月5日(金)	京築広域圏消防本部点検式、広報特別委員会
1月7日(日)	みやこ町成人式
1月10日(水)	みやこ町新年あいさつ会、新春荊冠旗開き
1月12日(金)	広報特別委員会、築城基地賀詞交換会
1月13日(土)	みやこ町消防出初式
1月15日(月)	福岡県町村議会議員研修会
1月18日(木)	広報特別委員会
1月19日(金)	伊良原ダム対策特別委員会
1月25日(木)	京都郡議長会視察研修
1月29日(月)	京築広域市町村圏事務組合第2委員会
1月30日(火)	京築広域市町村圏事務組合消防委員会
1月31日(水)	議会改革調査特別委員会
2月2日(金)	豊前地区三郡町村議会議長会正副会長会議
2月5日(月)	京築広域市町村圏事務組合議会定例
2月7日(水)	全国市議会議長会基地協議会総会
2月9日(金)	行橋市みやこ町清掃施設組合議会定例会、暴力団追放！地域決起会議（北九州地区）
2月15日(木)	みやこ町高齢者大学合同閉講式
2月19日(月)	福岡県町村議会議長会定期総会
2月22日(木)	みやこ町女性学級合同閉級式
2月25日(日)	第12回三重塔まつり
2月27日(火)	京築地区水道企業団議会定例会
3月4日(日)	伊良原ダム竣工式
3月9日(金)	町立中学校卒業式
3月14日(水)	伊良原小中学校卒業式
3月15日(木)	表敬訪問（全国高等学校選抜レスリング大会出場）
3月17日(土)	町立保育所卒園式
3月18日(日)	伊良原ダム完成記念イベント
3月19日(月)	町立小学校卒業式
3月22日(木)	社会福祉協議会理事会
3月28日(水)	福岡県後期高齢者医療広域連合議員選挙区連絡協議会



みやこ町消防出初式



三重塔まつり



伊良原ダム完成記念イベント



表敬訪問 全国高等学校選抜
レスリング大会出場（苅田工業高等学校）

Q

築城基地周辺住民から 要望は

A

それぞれの区から要望書として
提出されている



柿野 義直
議員

Q 要望はどんなものか。

A 道路の舗装や幅員の拡充、防犯灯の設置、草刈りなどの環境整備、公民館、集会場の改修、住宅防音工事等である。

Q 要望は平成30年度予算に反映されるか。

A 再編訓練交付金の50%近くを充てることを考えている。

Q 区からどのような要望が出ているか議員が知ることは大切だ。見せてもらえないか。

A 要望が上がったものから町として方針を立てたものを予算編成時点で、資料として提出することは可能である。

Q NHK受信料の半額補助廃止と防音工事予算の拡充が明らかになってきたが。

A 店舗等事業所（62事業所）では本年3月31日まで。防音工事を完了した住宅（1560世帯）は30年8月31日まで。一部実施住宅（100世帯）は30年9月1日から36年3月31日まで半額助成（3497円）となり工事完了時点で終了。工事未実施住宅やいわゆる告示後住宅については継続されるが完了時点で終了（上限6995円、800世帯）。助成世帯は2500世帯のうち将来的には1700世帯が終了する。削減された費用（みやこ町では約1千万円）を防音工事に充てるとなっている。

Q 教員の長時間労働について

A 多忙化解消に向けて国や県の動きはどういったものか。町はどのように取り組むのか。

A（教育長）中央教育審議会から昨年12月に中間まとめが取りまとめられた。学校や教師が担うべき業務の明確化、適正化が大きな柱になっている。みやこ町ではICT教育支援員など教師の専門性とは異なる専門性を有するスタッフを生かし課題解決に努めている。

Q タイムカードの導入は。

A（教育長）もう少し検討させていたきたい。

Q 町職員の姿勢について

A 電話での対応でたらい回しにされ、町民の用事ができなかつたという話が伝わってくる。案内係を配置しては。

A 職員の指導をより一層強化することで対応の改善

を図りたい。

Q 正規職員と非正規職員はどうなっているか。

A 正規職員は184人（このほかに再任用10人）である。非正規職員は135人（嘱託85人、臨時50人）である。

Q 町外に住んでいる職員は何人か。

A 正規職員は86人（このほか再任用4人）である。

Q 職員住宅が必要ではないか。空き家を活用できないか。

A 多額の職員住宅を整備することは住民からコンセンサスを得られない。

基地関係交付金 1億4218万円

【内訳】

- ① 国有提供施設等所在市町村 助成交付金 1748万円
- ② 特定防衛施設周辺整備調整 交付金 1億2470万円

※28年度みやこ町決算書より引用



田中勝馬
議員

Q 人口減少対策や子育て支援策の調査によれば、子育ての悩みのトップは「出費がかさむこと」最も力を入れることは経済支援の充実にある。
若者世代に住み続けてもらう、移り住んでもらうためには、子育て支援が他の自治体に比べ充実していることが非常に重要である。

A (教育長) 今年度から開始した多子世帯への給食費を補助する制度の成果を十分検証し、近隣自治体の対応

A	Q
継続して検討する	学校給食費の無償化について

応を見ながら今後とも継続して検討する。

豊津公民館を複合型施設に建替え

Q 昭和46年3月に建設され、多くの町民が利用しているが、老朽化が激しく、耐震補強もされていない。
外部上部のモルタルが爆裂現象により落下しており危険な状態である。
町の将来、財政状況を踏まえ行政、教育、文化、福祉、防災の機能と避難所を兼ね合わせた複合型公民館施設の建設計画を求める。

A 今後、行政改革の答申を受けた後、公共施設の再配置の個別計画を策定する中で、必要性に加え周辺施設の再配置状況を鑑み、防災機能を始めとする複合的要素などを含め検討する。



落下の危険性がある外部上部モルタル



老朽化した豊津公民館

文化(アート)について

Q 歴史と文化の町とよく言われるが、歴史はあるが文化がなく文化面が相当遅れていると、地元・内外・マスコミ関係者から言われている。
文化は、多くの人を呼ぶ事が出来、観光や経済波及効果を期待できる。
文化美術館の設立を求めている。

A 行財政改革を推進している状況であり、効率的財政運営を図るためにも優先順位をもって取り組みたい。
なお、美術館の設立については、公共施設の有効活用を始め民間施設との連携・協力など美術館施設の可能性について研究したい。



Q 町づくりは河川の整備から

A 関係機関や地域に協力を仰ぐ



飯本 秀夫
議員

Q 防災面或いは、「観光町づくり」の面からみても、河川の整備或いは、周辺の美化は欠かせないものと考えているが、対策を問う。

A 指摘のように、河川の氾濫等を引き起す要因の一つとして、小川等からの土砂流出が大きいと考えるので、区をはじめ、地域の諸団体に改善や協力を求めるとともに円滑な水の流れを得るため、関係機関に連続した浚渫工事を要請する。

また、今川のサイクリング道路の接続は、行橋市と検討しているとともに、土手周辺の美化については、現在協力を得ている団体の拡充と組織の強化を図って

いる。

祓川の浚渫を含む整備並びに美化については、ダムの完成に伴い浚渫を県に要請するとともに、地域と相談し、防災・美化に努める。

みやこ町の医療を問う

Q みやこ町の開業医数が、減少しているが、地域医療に問題をきたしていないか問う。

A 日常的な医療基盤として、地域の医療機関は重要であるが、減少を続け現在は7医院存在する。

校医や保育所担当医は、町内医療機関で行っているが、通院難儀な患者の往診が、通院難儀な患者の往診実施医院は半数弱であり、公的医療機関に広範囲な医療活動を要請し、協力を得ているが、今後は患者の交通手段等も含め、医療問題に取組んで行く。

農業問題を問う

Q 高齢化が進むとともに、不作付農地が増えているが、除草等の管理費用負担について問う。

A 現農業政策のなかでは、費用負担はできないが、農地の多面的機能事業で対応できる地域もある。

Q 害獣対策として、防護柵の設置は進んでいるが、根本的解決は個体数の減少と考えるが、捕獲数及び加工についての施策を問う。

A 狩猟免許取得を促すとともに駆除促進対策として、国庫及び町単独事業の捕獲奨励金制度を設け駆除の推進を図っている。

また、国庫事業での加工施設の充実を図るとともに、町内加工技術者の育成に取組む。

Q スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）には、農家は悪戦苦闘しながら防除しているが、被害は毎年広がっており、まずはジャンボ

タニシを、特定外来生物の指定を受ける事からはじめて、行政主体の駆除が必要と考えるが。

A この事については、全国山村振興連盟に於いても、論議されており、今後は全国組織レベルでの要求を考えている。



ジャンボタニシによる水田被害





小田 勝彦
議員

地域病院の閉院、 行政の対策は 治療に支障をきたさないように 情報提供を徹底して行う

Q みやこ町の医療機関数は。
A 犀川地区1医院、豊津地区2医院、勝山地区3医院しかない現状である。

Q 安心できる地域医療体制の堅持については。
A 医療関係機関へ相談したが、医師不足で非常に厳しい状況である。

Q 今後の問題点については。
A みやこ町での開院は、大変難しい問題である。

Q 地域医療サービス充実にむけて医師の確保は。
A 北九州市のいくつかの大手病院より、行橋・苅田・みやこ町で運用の行橋メデイカルセンターへ医師を派遣することは確約を得た。

Q 福祉バス等
Q 福祉バスは、勝山地区内を週5日、ルート上のバス停であれば誰でも利用が出来るが、一般利用者が少ない原因は。
A 病院への行き帰りでの利用で、数的には非常に少ない。

Q 福祉バス勝山諫山便は、諫山地域の病院の閉院に伴い需要が高まると思われるが、福祉バスと路線バスの利便性は。
A 福祉バスと路線バスは、便数が少ないことにより接続が悪く、JR行橋駅での電車との接続も発生し、利便性としては良くないと感じている。

Q 諫山地区運行の福祉バスと路線バスが乗り継ぎ出来るように時刻改善は出来ないのか。
A 調整が可能なものについては調整していく。

Q あいのりタクシーの利便性については。
A 朝の1便については前日予約であることや1日の本数が決まっていること等の制約はあるが、自宅から、医療機関や最寄りのバス停などに、1時間以内で動け時間調整ができるメリットがある。

Q 地域公共交通会議生活ネットワーク計画については。
A 豊津地域へのあいのりタクシーの運行実施や、公共交通の時間や路線変更など、みやこ町の公共交通全体を考えながら調整したい。

平成 28 年度実績

	運行日数	利用者数		年間経費
		一般	デイサービス	
福祉バス	週5日	943人	2,969人	310万円
巡回バスすどり号	週4日	1,211人		26万円
犀川ミニバス	週6日	3,420人		456万円
あいのりタクシー	週5日	116人		53万円

※年間経費欄の数値は1万円未満を切り捨てています。



Q

行政改革の推進について

A

スピード感をもって取り組む



中尾 文 俊
議 員

Q

行政改革推進委員会の答申が3月に出来る。地方交付税の段階的な減額や少子高齢化が進むなかで、行政改革は喫緊の課題である。委員会では、支所機能の移転やイベントの見直し、公共施設などの複合施設の統廃合等を審議している。答申後は、住民への説明が極めて必要と考える。また、スピード感を持って進めるべき。

A

行政改革委員会では、総合計画に掲げる重複した施設の整備方針、工程などを検討している。支所は移転先の答申後、規模に見合った人員配置を考える。複合施設は、必要性に加え周

環境保全について問う

Q

犀川大村、大坂地区の山林など約110ヘクタールを造成して、大規模な太陽光発電の計画がある。大規模な山林の伐採は地域に与える影響は大である。本町の主たる産業基盤である農業への農業用水は広範囲に影響が大きい。農林業を守る、また環境保全の観点から町の対応を問う。林地開発や農地転用は県のみでなく、本町にも開発協議ありと考えるが。

A

開発は、森林の持つ公益的機能の阻害が無い様に適切に行う事は当然の義務であり、知事の許可が必要である。許可では、森林の

辺配置状況や個別計画を踏まえ整備検討する。答申後は行政改革方針を作成する。また、町民の理解を求めるとともにスピード感をもって取り組む。

保続培養及び生産力の増進に留意し、災害・水害の防止、水の確保、環境の保全のための審査、現地調査がある。その間に、町への意見聴取があるので、地元と連携を密に対応する。



犀川大村・大坂地区の山林

指定管理者制度について問う

Q

蛇淵キャンプ場などを森林組合と指定管理契約を結んでいる。東京オリンピックのオセアニアの宿舍利用、また、改修工事などの理由で契約を解除し、4月から町が管理するとの事だが、本来指定管理の解除は管理に問題があるか、管理者から申し出がある場合であり、宿舍の改修は理由にならないと考える。町長の真意を問う。

A

指定管理は本年3月末で契約期間が満了する。改修はバリアフリー化を行い、また観光の拠点として利用者の絶えない施設をめざす。オセアニアの事前合宿する選手に快適な合宿を考えている。森林組合からは快諾を頂いた。町での管理後は、公募で指定管理を考える。



吉竹次男
議員

Q 今後学校の統廃合が進み、さらに医療機関がなくなることは、心のふるさとがなくなるだけでなく、安心という心の支えがなくなることである。地域がますます衰退し、過疎化がますます進行することにつながる。医療機関の継続は地域の切なる願いである。

A 大変深刻な問題であり、

今後とも県、さらには京都医師会にも働きかけをしていきたい。
Q 継続治療ができなければ、週2〜3回程度で医師を派遣してもらうことはできないか。
A 薬剤の安全管理等々を含めて数日間の営業は厳しいと聞いている。

Q 諫山地区の医療機関の継続はできないか

A 医師不足で大変難しい



犀川伊良原地区にある町立やまびこ診療所

Q 新たな病院に通院することになった住民の交通手段の確保はできているか。
A 町内の他の病院に通院する方は、自宅と病院の間をドア・ツウ・ドアで送迎が可能なあいのり（デマンド）タクシーを使っていた。

アートによるまちづくり
Q 近隣の市や町でアートが行われているが、みやこ町での取り組みの考えはなにか。
A 観光や集客の観点からアートによる町おこしは大変有効であると考えている。行財政改革を推進している状況であり、効率的財政運営を図るためにも優先順位を持って取り組みたい。
Q みやこ町の歴史・アート・自然・食を加味した観光コースづくりの進捗状況はどうなっているか。
A アートによる町おこしと国際交流の観点から、さる2月25日には西日本工業大学の留学生を招いて、文化・芸術といった観点から国際交流を図った。この3月までにいくつか観光コースを完成する予定になっている。

Q 町として美術館の設立はできないか。
A 現段階においては、大変厳しい状況である。
Q みどりの館の活動は17年間の長きにわたりボランティア活動として、地域の文化の拠点として、地域美術の向上、底上げ、振興を目的に運営されてきた。一人個人としての運営が、厳しいと聞く。行政としての支援はできないか。
A みどりの館を含めた民間施設との連携、協力をはじめとする今後の可能性について勉強していきたい。



Q

若者住宅の 建設計画について

A

調査し検討したい



中山 茂樹
議員

Q みやこ町が合併し11年経過した。その間、約3400人も人口が減少した。平成30年1月末現在で2万120人である。人口減少対策として若者定住促進住宅を建設してはどうか。

A 現在、新たな若者向け住宅の建設計画はないが、既存の若者向け住宅は、みやこ町の定住化促進の一環として効果があったことから、適地の調査並びに補助メニューの調査をするなど検討したい。

ガードレールの設置

Q 今川沿いの県道34号線（行橋、添田間）のみやこ町犀川地区には、ガードレールがほとんど無い。反射板もない。その為に、早朝、夜間、雪降りでの運転は非常に危険である。道路管理者である県に対し強く要望すべきである。

A 町としては、住民の交通安全確保のため、早急に県議会議員と相談しながら、できる部分から早急に対応できるように、福岡県県土整備事務所に強く要望したい。

犀川公園入口の拡幅

Q 本庄池への進入路拡幅のための用地交渉が困難であるならば、犀川グラウンドの脇の道を拡幅し、グラウンドを駐車場にしてはどうか。

A 犀川公園の中にある本庄池は、年間を通して多くの方々に利用されている公園である。特に、桜やショウブの花の咲く時期をはじめ、ヘラブナ釣りや、健康増進のためのウォーキングなど町内外を問わず多くの方々が訪れている。



今川沿いの県道34号線

公園入口の拡幅やバス駐車場整備については、旧犀川町時代から計画していたが、地権者の同意が得られず現在に至っている。しかし、本庄池下のグラウンドより池へ通じる道は、今後拡幅し整備する予定である。なお、グラウンドは駐車場として整備し多くの方が便利に利用できるようにしたい。



犀川公園（本庄池）



柿野正喜
議員

Q 町営の診療所を開設できないか

A 医師不足で大変厳しい

Q 犀川及び勝山諫山地域は町内でも高齢化率が高いと推測するが、両地域にある医院が休診にある現状の医療体制をどう捉えているか。

A 高齢化率は犀川地域43.3%、勝山諫山地域は41.7%、町全体では38.2%となっており福岡県平均25.9%を12.3%上回っている状況で一医療機

関当たりの人口は2874人で、近隣の苅田町、築上町より高く町内での診療が厳しくなっていると考えている。

Q 理由の一つに医師不足と言われるが福岡県の地域医療計画では福岡県全体の医師の数は十分足りている。医療は直接、生命にかかわり医療の格差は認められない。

い。民間での医療体制が出来なかつた場合は町営での診療所を開設できないか。

A 現在、伊良原にある町営のやまびこ診療所の医師は自治医大からの派遣で、1名が最大数と考えているので現状は大変厳しい。

成人式の在り方

Q 男女189人が参加して開催された今年の式典行事は、いつにたく充実感がないように感じた。成人式は、人生の節目、一生に一度の祭典でもある。町が成人の仲間入りを祝賀する場でもあり、もう少し工夫があってもよいのでは。

A (教育長) 近隣市町で式典を縮小する傾向にあること、昨年の参加者や本年の新成人から時間が長いのではとの意見もあり、アトラクションを取りやめた。



昨年の成人式でのアトラクション

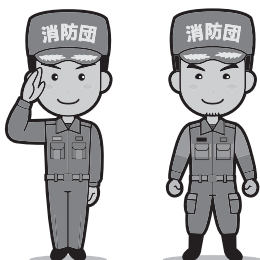
Q アトラクションが長いのであれば短くすればよい。成人者の気持ちとしては正直、式典でのお話の方が苦痛ではないか。

A (教育長) 成人者が自由に気兼ねなく旧友とお話し等ができる方がよいのではとアトラクションをやめた。

消防団

Q 平成22年に消防団再編計画を策定しているが、その進捗が停滞しているようにある。団長以下の団員数は条例では613人であるが消防団組織等に関する規則では、692人になっている。この違いと現在の実団員数を問う。

A 規則の団員数は平成28年に団員数の条例改正を行った際、規則について改正漏れをしている状況で申し訳ない。早急に改正をした。また、現在の実団員数は595人である。



える子どもたち!



の児童が議会を傍聴 ～

3月12日の議会には伊良原小学校6年生の子どもたち2名が傍聴に来ました。少しですが、ご紹介いたします。



久保小学校6年生 傍聴席にて

☆私は、会議の進め方と会議中の発言の仕方におどろきました。まず、会議の進め方は質疑がなければ、特急列車のように速く会議が進む事におどろきました。次に会議中の発言の仕方です。発言をするときは敬語を使っているのですが、続けて「であります。」を使うなど難しい敬語を使っていたのでおどろきました。

☆今日、みやこ町役場に行って議会を見ました。議会を見る前に名前を書きました。そして、議場へ行きました。普段テレビで見るような所にいるんだと思うとワクワクしました。議会が始まると議場には、真剣なふんいきが流れました。議長さんは一つ一つの条例に対する質疑をしっかりと確認していました。こうして、私たちの住みやすい暮らしが出来ているんだなと思いました。

☆今日、役場で会議を見ました。はじめに議場を見ました。たくさん机があって向かいあって話していました。議員が手を挙げて質疑していました。質疑が無かったら「質疑なしと認めます。」と言って、質疑が無かったら、すごいスピードで進んでいきました。それに、議長さんも次々進められて、すごいと思いました。



久保小学校6年生 議長室にて

傍聴に来てくれて
ありがとう!
また、勉強に来てね☆





地域の将来を考

～ 久保小学校・伊良原小学校

2月28日の議会には久保小学校6年生の子どもたち18名が傍聴に来ました。また、子どもたちの目に議会はどのように映ったのでしょうか。感想文を頂きましたので、



伊良原小学校6年生 傍聴席にて

☆私は、質問をするときに、具体的に質問しているのが、とても分かりやすく、質問に答える人は、答えやすく良いなと思いました。議会を見てみて、とても勉強になりました。代表委員会の話し合いでも生かしていきたいと思いました。

☆今日は、基地問題について話し合いをしていました。自分の意見をしっかりとまとめていてすごいと思いました。質問に答える方も資料などを見ながら答えていてすごかったです。積極的に意見を出すことで話し合いがスムーズに進んでいたの自分たちの話し合いでも生かしたいです。



伊良原小学校6年生 議長室にて

議会傍聴のご案内

住所・氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴することができます。議員の生の声や表情を議場で見学してみませんか。

次回、6月定例会の招集日は、6月7日の予定です。詳細については、決定次第、ホームページや防災無線等でお知らせします。

なお、3月定例会の傍聴者は39名でした。※本会議は、本庁及び各支所ロビーに設置しているテレビで中継しています。また、町ホームページでも平成29年12月定例会よりインターネットによる映像配信を行っています。お気軽にご覧ください。



がんばっちよる

いきいきサロン錦ヶ丘

サロン活動に感謝

私達は、毎月第一火曜日の午後一時過ぎから「いきいきサロン」で公民館に集い、お話を聞いたり、健康測定や体を動かしたり、お茶やお菓子を頂いて歓談したりと、楽しく過ごしております。

私は、この地域に暮らして40年以上になります。近所に住んでいる彼女は



歓談する「いきいきサロン」の皆さん

次々と家族に先立たれ一人暮らし、私も夫と二人暮らし、困った時や寂しい時に、家に来たり電話の呼び出しがあったりするようになりました。

二人で町内のあちこちを散歩したり、買い物でドライブしたりしておりますが、ある時、いきいきサロンに誘うたらすんなり同意して、参加することになり一人で寂しく暮らしていた時が嘘のように積極的に九重大橋、英彦山温泉、葦島へと、何処へでも参加し元氣になりました。

一人だけの世界から、地域の輪に入れていただいて、先輩の皆様から「Kちゃん」と声をかけて頂く、人とのふれあいをあり難く感謝して楽しんでおりました。

秋になって通院する様になりましたが、本人はどんな時も参加すると言うので、私としては心配していましたが、会員の皆様は人生のよき先輩で、いつも暖かく、そっとフォローして下さいました。

発病から一年も経たずに、彼女は皆様何のお礼も言えずにお別れしてしまいました。

以前、一人暮らしを続けていた近所

の方が「この地域は昔から高齢者で一人暮らしの人が多かったけれど、ここは一人でも暮らしやすい所」ということを思い出してあらためて地域力に感謝しています。

ご高齢の皆様、寂しく家に引きこもりは、身体的にも精神的にもよくありません。人と人の繋がり「人間関係をつくること」が健康に効果的であり健康寿命を長くするといわれています。

皆さん、この機会に「いきいきサロン」に参加してみませんか。

お待ちしています。



説明を熱心に聞く「いきいきサロン」の皆さん

連絡先

いきいきサロン錦ヶ丘

中村 加代子

TEL 0930-133-13292

編集後記

野山の緑も日増しに広がり色濃く感じられる季節となりました。

まだまだ、三寒四温といわれるように、気温の低い日もありますが、お体には充分気をつけながら健やかに過ごして下さい。

4月15日には、みやこ町長選挙が実施され3期目を目指した現職の井上幸春氏が引き続き町政を担うこととなりました。3月議会に於いては骨格予算の審議にとどまりましたが、早急に細部の予算の審議を行い町民の皆様にも都合が生じないように努めます。

飯本 秀夫



議会広報特別委員会

- 委員長 田中勝馬
- 副委員長 柿野正喜
- 委員 肥喜里雄二
- 委員 吉竹次男
- 委員 中本茂樹
- 委員 飯本秀夫
- 委員 熊谷みえ子
- 発行責任者 熊谷みえ子